

令和3年度 豊田市立保見中学校の教育

校訓『前進』と 三気の精神（やる気、こん気、勇氣）を継承し、その具現化に努める。

魅力あふれる『多文化共生の街“保見”』の深化に向けたコミュニティ・スクールとしての連携
—『ちがい』を認め合い、学び合う児童生徒の育成を目指して—

【重点努力目標】

- ①『ちがい』を認め合い、学び合いの土台となる学年・学級の絆づくりの推進 **豊かな心＝道徳教育**
 - ・ 個々の持ち味やアンデンティティを誇りとし、自他の命を大切にする心を育てる。
 - ・ 居心地のいい学校づくりを目指し、多様な考え方を尊重して生きることができる力を育てる。
 - ・ 個性を生かしながら多様な価値観を育て、国際的に魅力あふれる生き方や自己肯定感を高める。
- ②『将来を生き抜く力』と『社会で活躍できる人間力』の育成 **確かな学力＝キャリア教育**
 - ・ 主体的に学び、思考を揺さぶる保見UD授業で、確かな学力の土台となる資質・能力を育てる。
 - ・ 全教科を通して主体的・対話的で深い学びを実現し、「生きる力」を育てる。
 - ・ 思考力・判断力・表現力の基盤となる言語活動と、読書活動の充実で「読書力」向上を目指す。
 - ・ ICT機器を活用した『個別の学び』や『協働的な学び』を推進し、主体的に学ぶ姿勢を育てる。
- ③『社会の変化に対応できる力』と『総合的な人間力』の育成 **健やかな体＝学び続ける教職員**
 - ・ 活動の源となる「意欲」や「気力」をもち、たくましく生きるための健康と体力を育てる。
 - ・ 働き方改革で、自己の人間性や社会性を豊かにし、社会人として生徒に誇れる生き方を示す。
 - ・ 保見中学校区の連携と共働による「社会に開かれた教育課程」の実現を目指す。

